

～大阪府 20 世紀美術コレクション 貸出事業～

大阪府が所蔵する美術作品を展示しませんか？

大阪府では、絵画をはじめ、版画、写真、彫刻、陶器、書など、およそ **7,900** 点に及ぶ美術作品を所蔵しています。

これらの作品は、府立江之子島文化芸術創造センター (**enoco**) で管理し、

enoco や府庁舎での展示のほか、府内のさまざまな場所で展示されています。

府民の皆様はさまざまな場所で鑑賞いただけるよう、一般向けに美術作品の貸出を行っています。まとまった作品による企画展から、1 点のみの展示まで、美術作品の展示に関心をお持ちの方は、ぜひ一度お問い合わせください。



【貸出にかかる費用について】

作品展示に際しては、貸出・返却時の梱包作業費・運送費、展示に要する費用、美術品に関する保険料等がかかります。

～参考例～

- 平面作品(額入り): **(600mm×500mm)** を 5 点程度＝およそ **¥70,000** (梱包、輸送、展示、保険にかかる費用)
- 平面作品(額入り): **(600mm×500mm)** を 20～30 点程度＝およそ **¥120,000** (梱包、輸送、展示、保険にかかる費用)
- 立体作品は素材、技法、サイズ、重量などによりさまざまです。詳しくはお問合せください。

※展示環境や作品状態により上記費用+額装費、ピクチャーレール(レール代+施工費)、紫外線除去フィルター、展示台などが必要となります。

【貸出期間】

短期(1 日)から1 年まで展示できます。長期間展示いただくものは、1 年以降、毎年更新で展示していただくことになります。

※作品の材質や形状・状態によって、展示期間に制限がかかることがあります。

詳しくは、**enoco** ホームページ (<https://www.enokojima-art.jp/collection/rental.html>) をご覧ください。



【enoco ホームページ】

<所蔵作品の例>

○関西の現代作家コレクション

- ・伊藤継郎(芦屋で活動し多くの後進を育てた洋画家)
- ・須田剋太(司馬遼太郎著作『街道をゆく』の挿絵原画を担当)
- ・三尾公三(雑誌「フォーカス」の表紙を手がけた作家) など

○カネミツ・マツミ(金光松美)コレクション

- ・1950 年～70 年代にニューヨークとロサンゼルスで活躍した日系アメリカ人画家

○写真コレクション

- ・1990 年に大阪で開催された「国際花と緑の博覧会」のときに展示された「花」をテーマとしたコレクション
- ・岩宮武二、田中幸太郎、津田洋甫等の作品

○大阪トリエンナーレコレクション

- ・「大阪トリエンナーレ」の受賞作品を中心に、欧米、日本はもとより、アジア、アフリカ、オセアニアなど世界各国のさまざまな地域の美術作品

その他、たくさんコレクションがあります。

詳しくは、<https://www.enokojima-art.jp/collection/qa.html> をご覧ください。



<問い合わせ先>

大阪府 府民文化部 文化・スポーツ室 文化課

担当: 佐藤・山田

〒559-8555

大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎37階

電話: 06-6210-9305(直通) FAX: 06-6210-9325